

研究発表 15:00~17:00

【実施方法】Zoom のウェビナーを使用します。

### Lane 1

	Room A 口頭発表 司会者/コメンテーター: 大場いずみ(医療法人社団至空会メンタルクリニックダダ) 今村有子(仙台少年鑑別所)
15:00~15:45 【口頭・事例】	(事例研究①) A-1 成人期の自閉スペクトラム症(ASD)者の愛着トラウマと適応を支える ―協働的アセスメントを用いた事例― 平良高志(北戸田駅前まつもとクリニック)
15:50~16:35 【口頭・事例】	(事例研究②) A-2 発達障害を有する非行少年への心理的援助の難しさ ―口・テストが介入を見直すきっかけとなった事例― 西澤朋枝、服部広正、村田晃一 (おかやま法務少年支援センター「みしま心の相談室」/岡山少年鑑別所)
16:40~17:00 【ポスター・討論】	Room A ポスター発表(ディスカッション) 司会者: 小野 貴子(湯澤病院) 山城沙千子(青山ブライトライフカウンセリング)  P-1 家族アセスメントにバイオフィードバックを取り入れた実践報告 村松朋子(京都ノートルダム女子大学)

### Lane 2

	Room B 口頭発表 司会者/コメンテーター: 宮崎友香(札幌学院大学人文学部臨床心理学科) 佐々木貴弘(千葉少年鑑別所)
15:00~15:45 【口頭・事例】	(事例研究①) B-1 協働的アセスメントが、凍結させてきた感情を安全に解凍し、その後のセラピーを促進した事例についての報告 馬淵聖二(千歳烏山心理相談室・菱沼メンタルクリニック)
15:50~16:35 【口頭・事例】	(事例研究②) B-2 知的障害を持つクライアントに対し、MBCT を実施したロールシャッハテスト指標の変化 喜田智也(株式会社ポルトクオーレ)

<p>16:40~17:00 【ポスター・討論】</p>	<p>Room B ポスター発表(ディスカッション) 司会者: 元木良洋(東京拘置所) 内山 敏(浜松市発達相談支援センター「ルピロ」)</p> <p>P-2 常習的な性犯罪受刑者のロールシャッハ・テスト特徴についてー 公然わいせつと痴漢を繰り返す者の比較ー 鈴木純一(札幌刑務所)</p>
----------------------------------	---

### Lane 3

	<p>Room C 口頭発表 司会者/コメンテーター: 浦田 洋(甲子園大学心理学部) 高瀬由嗣(明治大学文学部)</p>
<p>15:00~15:45 【口頭・事例】</p>	<p>(事例研究①) C-1 開放的処遇施設における受刑者の行動化リスクについて 奥村俊樹(松山刑務所)、福場和雄(松山少年鑑別所)</p>
<p>15:50~16:10 【口頭・調査】</p>	<p>(調査研究①) C-2 大学生の TAT 物語を用いた社会的認知と対象関係尺度 (SCORS-G)の因子構造の検討 酒井仁美(兵庫教育大学連合学校教育学研究科)、遊間義一 (兵庫教育大学)、東條真希(兵庫教育大学連合学校教育学研究科)</p>
<p>16:15~16:35 【ポスター・討論】</p>	<p>Room C ポスター発表(ディスカッション)① 司会者: 中村真由美((公財)松原病院) 大矢寿美子(金沢工業大学)</p> <p>P-3 神経性やせ症制限型における単回入院群と複数入院群の比較 検討 高村佳幸、西宮幸子 (筑波大学附属病院臨床心理部)</p>